

AvanStrate 環境・CSRレポート

2011



AvanStrate株式会社

お問い合わせ先

AvanStrate株式会社 アドミニストレーション統括部
TEL : 03-5780-7638 FAX : 03-5780-7635

©お問い合わせフォーム
<http://www.avanstrate.com/inquiry/>



経営理念

私たちは、常に革新を続け、
新しい製品・サービス・経営の
創出によって、
存在感のある会社となり、
社会に貢献します。

行動指針

- お客様を大切にし、高品質の製品とサービスを提供します。
- 新たなことがらに挑戦することを尊び、行動することを重視します。
- 自由闊達で合理的な議論をし、常に新しいコンセプトを作りだします。
- 一人ひとりが法令を遵守し、環境の保全に努め、高い倫理観を持って行動します。

社名の由来

社名「AvanStrate」

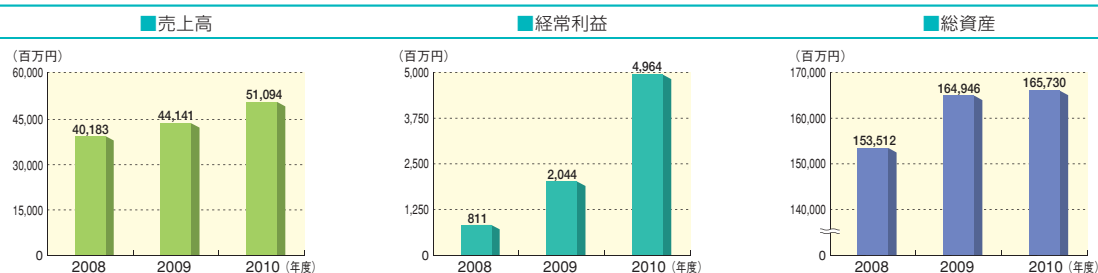
先進性を意味する「Avan」と、ガラス基板を意味する「Substrate」を組み合わせた、従来のガラスメーカーとは一線を画す斬新なネーミングで、アグレッシブな企業姿勢と高品質で精緻な製品づくりをイメージしています。

マークについて

「A」をモチーフにしたシンボルは、製品の先鋭的なイメージをシルエットと爽快なグリーンで表現。4つの先端は、輝かしい未来に進む企業姿勢、事業と技術、先進性、独創性を表しています。シンプルでダイナミックなロゴは、「S」をシンボルと共通カラーとし、一体感を出すことで訴求力を高め、ロゴマークとしての印象をより深いものになっています。



財務情報



ステークホルダーとの関わり

AvanStrateグループは、液晶ディスプレイ・パネル用ガラス基板の製造・販売を主たる事業として、国内外で事業を展開しています。AvanStrateの事業に関わる様々なステークホルダーの皆様に対して、グループ一体となってCSRを推進していきたいと考えています。

編集方針

AvanStrate株式会社および連結子会社3社で構成されるAvanStrateグループの活動を報告する「AvanStrate環境・CSRレポート」を昨年に引き続き発行しています。今年は当社設立20周年の記念の年にあたり、更には特集記事として、今年、設立10周年を迎えるAvanStrate Taiwan Inc.の記事を掲載しました。AvanStrateグループでは、海外拠点における生産量の比率が日本よりも遥かに大きいこともあり、グローバル企業として、今後は海外拠点の活動に関する報告も充実させていきたいと考えています。

報告内容は、昨年版と同様にGRI※ガイドラインの考え方に基づき、重要性(マテリアリティ)分析を行い決定しています。編集にあたっては、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションに有益な内容となることを意識しておりますが、ご意見などございましたら、当社ホームページのお問合せフォームからご連絡いただければ幸いです。

※GRI Global Reporting Initiativeの略。サステナビリティレポート(持続可能性報告書)に関する国際的なガイドラインの作成・普及を目的として設立された団体。

◆報告対象期間

2010年度(2010年4月～2011年3月末)
ただし、一部過年度の内容を含みます。

・「ISO26000:2010社会的責任に関する手引き」

・中国社会科学院「中国企業社会的責任報告作成ガイドライン(CASI-CSR2.0)」

◆報告対象範囲

AvanStrate株式会社および連結子会社3社

◎本レポート上での表記について

- ・「日本」……………「AvanStrate株式会社」
- ・「台湾」……………「AvanStrate Taiwan Inc.」
- ・「シンガポール」……………「AvanStrate Asia Pte Ltd.」
- ・「韓国」……………「AvanStrate Korea Inc.」

◆発行日

2011年12月(前回:2010年12月、次回:2012年11月頃予定)
※年次での発行とします。

◆発行責任部署および連絡先

AvanStrate株式会社 アドミニストレーション統括部
TEL:03-5780-7638 FAX:03-5780-7635

お問合せフォーム

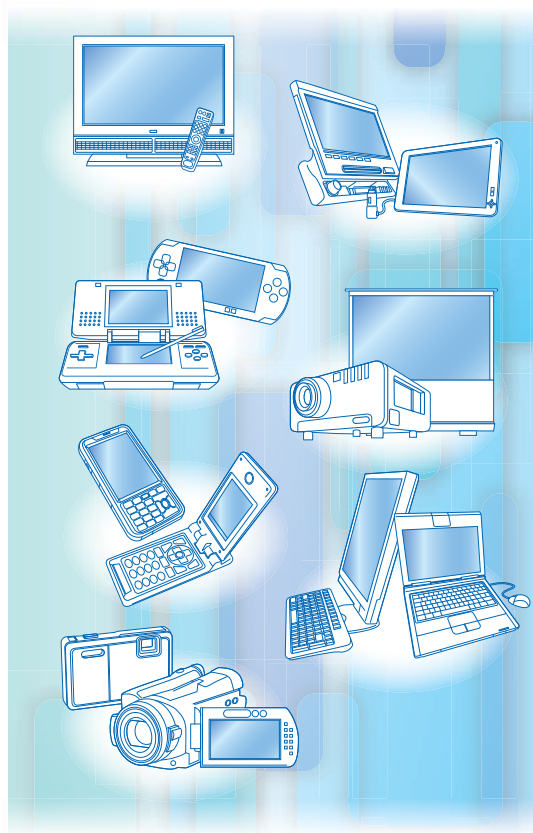
<http://www.avanstrate.com/inquiry/>

◆参考としたガイドライン

- ・環境省「環境報告ガイドライン(2007年版)」
- ・グローバル・リポーティング・イニシアティブ(GRI※)
- 「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン 2006(Ver.3.1)」

【WebサイトURL】

CSRへの取り組み <http://www.avanstrate.com/>



会社概要

会 社 名: AvanStrate株式会社

設 立: 1991年5月21日

代 表 者: 代表取締役社長 牧野 純

拠 点: 本社／四日市工場

・東京オフィス

(海外現地法人)

・AvanStrate Taiwan Inc.

・AvanStrate Asia Pte Ltd.

・AvanStrate Korea Inc.

資 本 金: 135億円

(主要株主: カーライルグループ、HOYA株式会社、役員等)
(2011年9月末現在)

売 上 高: 51,094,465 (千円) (連結: 2011年3月期)

経常利益: 4,964,174 (千円) (連結: 2011年3月期)

従業員数: 約300名 (国内) (2011年3月31日現在)
約1,700名 (連結) (2011年3月31日現在)

拠点紹介

AvanStrate株式会社

【所在地】三重県四日市市千歳町2番地 (本社・四日市工場)
【所在地】東京都港区港南一丁目8番40号品川プレイス2F
(東京オフィス)

【従業員数】約300人

AvanStrate Korea Inc.

【所在地】Hyeongok Industrial Park, 462, Hyeongok-ri,
Cheongbuk-myeon, Pyeongtaek-si,
Gyeonggi-do, 451-831, Korea

【従業員数】約400人

AvanStrate Taiwan Inc.

【所在地】No.8, Industry III Road, Annan, Tainan, 709,
Taiwan R.O.C.

【従業員数】約700人

AvanStrate Asia Pte Ltd.

【所在地】32 Tuas South Avenue 8
Singapore 637602

【従業員数】約300人



2011年3月の

東日本大震災により失われた

多くの尊い命に

深い哀悼の意を捧げますとともに、

被災された方々に

心からお見舞いを申し上げます。

代表取締役社長 牧野 純



2010年度の事業活動

AvanStrateグループの顧客である液晶ディスプレイ・パネル業界におきましては、新興国における液晶テレビの需要拡大により順調な滑り出しとなりましたが、年度の中頃には、お客様であるパネル・メーカーが製品の在庫調整や生産の見直しによる工場の稼働調整を行ったことにより、液晶ディスプレイ・パネル用ガラス基板の需要にも少なからず影響を受け、その後年度末に向けて平準化されてまいりました。当社グループにおきましては、お客様のご要望に応えるべく品質を重視した製品の提供に取り組み、市場の影響を受けながらも、堅調な生産拡大により、売上高を増加に転じることができました。

AvanStrateグループのCSR

お客様に高品質の製品を提供すること。そのために、お客様からの品質への要求に添えていくことが最重要であり、そのために、製品を製造するにあたって、いかに環境への負荷を少なくしていくか、また、事業として、会社のガバナンスやコンプライアンスに対する体制を日々向上させていくことが、私たちのCSR活動であると考えております。

事業活動の基盤は「人」であり、従業員の成長と当社グループの成長、更にはステークホルダーの皆様の発展を併せて実感できる活力ある職場づくりを進めてまいりたいと考えております。

2010年度のCSR活動

2010年度においては、昨年度に引き続き、お客様に高品質の製品をご提供することに力を入れて取り組んでまいりました。各拠点では、お客様のニーズにきめ細かく対応した製品をご提供できるよう、取り組みを進めています。生産効率や品質を高める活動など、日々の努力を積み重ねております。

最後に

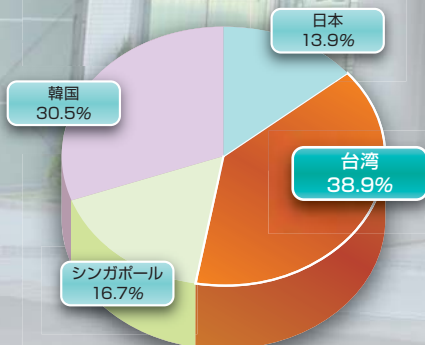
AvanStrate株式会社は、2011年に創立20周年を迎えました。今後、更にCSR活動を推進していくことにより、持続可能な社会の実現に向けて、AvanStrateグループ一体となって邁進してまいります。ステークホルダーの皆様におかれましては、引き続きAvanStrateグループに対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

AvanStrate Taiwan Inc.

AvanStrate Taiwan Inc. 工場概要

AvanStrate Taiwan Inc.は、台南市市政中心から約7kmほど離れた台南市安南区西側台南科技工業区に立地しています。台南科技工業区は、南に嘉南大圳(田のほとりのみぞ)、北に17号道路をひかえ、西には「安順塩田」および「四草湿地」が隣接する工業区内に第1工場、第2工場を構え、液晶ディスプレイ・パネル用ガラス基板の製造・販売を行っています。

生産規模(2011年3月31日現在)



会社名	安瀾視特股份有限公司 AvanStrate Taiwan Inc.
所在地	台南市安南区工業三路8号(台南科技工業区) No.8, Industry III Road Annan, Tainan 709, Taiwan, R. O. C.
従業員数	約700人
主な事業内容	液晶ディスプレイ・パネル用ガラス基板の製造・販売
認証取得	ISO9001:2000, ISO14001:2004, OHSAS18001:2007, TS16949:2002



製品、コンプライアンス、環境などに関する基本的な考え方は、台湾においても日本と同様です。私たちは、製品に対する保証のために日本と同様に国際認証に非常に力を入れており、ISO9001、ISO14001、OHSAS18001、TS16949を取得しています。

弊社ではお客様に提供する製品の品質向上もCSRの重要な要素と位置付けており、QC活動の優秀者を表彰するなど従業員の意識向上に努めています。

台湾において企業活動を行うためには、台湾の法令の遵守とCSR活動の推進が大前提であると考え、企業活動を行っています。具体的には、安全衛生会議や環境会議を定期的に行うことで社内情報を共有化し、従業員に対しても環境教育に積極的に取り組んでいます。

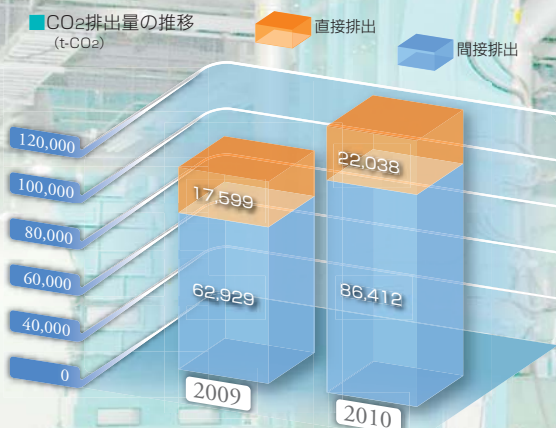
私たちは、台湾を含めた様々な国の文化を尊重すること、習慣を尊重すること、すなわち人を尊重することが、ステークホルダーとの信頼関係の構築に繋がるものと考えのもと、今後も事業活動を行っていきたく考えています。

総経理 伊藤善一



地球温暖化防止

工場から排出される温室効果ガスは、工程プロセス用のLPG、ボイラー等の燃料、外部からの電力に関するCO₂のほか、輸送にともなうCO₂などであり、2010年度の温室効果ガス総排出量は、108千t-CO₂となっています。また、温室効果ガス排出量を正確性・透明性・一貫性をもって把握するとともに、国内外のお客様に適切に管理された温室効果ガス排出量情報を必要に応じて提供するために、ISO14064の認証を取得し、温室効果ガス排出量の管理・削減に努めています。



大気・水質管理

大気管理においては、大気への環境負荷を抑制するために、全てのガラス溶解炉に排ガス脱硝装置を取り付け、燃焼排ガス中の窒素酸化物の削減に努めるとともに、連続モニタリングシステム導入し、監視体制を強化しています。また、水質管理においては、法令より厳しい自主管理基準を定め、定期的に、分析と監視を行っています。さらに水資源の節約のためにガラス洗浄工程の初期排水を循環利用しています。

廃棄物管理

廃棄物管理においては、廃棄物の分別回収に取り組み、リサイクル率の向上に努めています。現在では約90%のリサイクル率を実現しています。また、台湾屏東県にある国立の技術大学の「屏東科技大学」と協力して有害物質を含む廃棄物のリサイクルについて研究し、更なるリサイクル率の向上に取り組んでいます。

環境啓発活動

AvanStrate Taiwan Inc.では、新入社員に対し、環境一般教育を実施する他、部門業務における専門的な環境保全教育を行っています。また、社内掲示板を通じて、従業員へ環境保全に関する新たな知識を周知するとともに、月毎にワンテマの環境メッセージポスターを掲示し、日常生活での省エネ、CO₂の排出削減、環境保全、環境法令などについて啓発を図っています。また、教育資料等は従業員が再確認しやすいように社内イントラにも掲載しています。

清潔活動

AvanStrate Taiwan Inc.では、世界清潔日活動(World Clean Day Activity)に合わせて、毎月10日を「台湾工場清潔日」に定め、退勤直後の30分を利用して、工場内部、外部の周辺道路および緑地を清掃しています。また、従業員の環境保全への貢献・啓発活動として、「統一超商好鄰居文教基金會」、「7-ELEVEN」共催の「Clean Up the World」清掃活動にも参加しています。



「Clean Up the World」の様子



「台湾工場清潔日」の様子

2010年度の環境改善事例の紹介

AvanStrate Taiwan Inc.では、環境関連法規制の遵守はもとより、地球環境保全を推進するため、ISO14001を適切に運用しており、2010年度は主に以下の環境改善を実施しました。

- 原料調合作業場所の粉塵飛散改善
- ボイラー燃料使用効率の改善
- 逆洗排水槽のメンテナンス標準の作成
- ディーゼル油貯槽からの漏れ防止

HOT工程

台湾工場のHOT工程には5つのガラス溶解炉があります。その中で最新型のは、急激な気温の変化や台風など、外部からの影響に強い構造となっています。省エネ、環境対策としては、空調の電力削減を目的とした外気の冷却テストを今後行っていく予定です。また、地震対策としては、地震発生の際には「レリア」という装置が稼働し、震震を図る構造としており、設備の安全、防災にも力を入れています。

私たちは環境、安全に対する問題を非常に重要なものと位置付け、ルールを明確にして、日々の業務に取り組んでいます。また、HOT工程の昨年度の事故件数はゼロであり、今後も労災ゼロを目指して活動しています。



福田直樹

COLD工程

COLD工程では品質マネジメントを確保するために、従業員の職業技能を測定・評価する専門チーム(スタッフ8名)を設置しています。作業員の操作精度にばらつきが生じる場合、専門チームが再研修とテストを作業員に実施しています。更に、3ヶ月ごとに作業員全員に対する作業技能検定を実施し、品質の維持・向上に向けた取り組みを積極的に推進しています。

労働安全面では、ガラス洗浄用の化学物質が人体に付着した場合に備え、全身を洗浄できるシャワーを職場内に設置しています。また、生産工程における安全確保徹底のため、生産安全の専門スタッフを設置し、モニタリングと安全評価を実施しています。環境面では、製品包装を簡素化し、資源使用量と輸送時の燃料使用量の低減に努めています。また、洗浄用の化学物質の飛散、漏洩を防止するため、密封式洗浄設備を採用しています。



孫正宏 張桂耕

環境保全部門

ISO14000シリーズの認証は2004年より取得しています。環境関連法規に基づき毎年実施する環境アセスメントの結果については、全社環境会議にて情報公開しています。環境教育としては、新入社員向けに廃棄物分別等環境教育として、新入社員向けに廃棄物分別等の環境保全研修を実施しています。更に今年度より、地球温暖化防止のための研修をスタートしており、社外の専門家を招き、全従業員対象に8回の研修を実施しています。また、工場周辺の清掃活動の実施だけでなく、外部機関が主催する地域清掃活動にも参加し、社会貢献活動において積極的な役割を果たすよう努めています。



林裕清 陳博玄 蔡宛真

総務部門

総務部門では、性別・宗教等による差別、賄賂防止などについてイントラネット、社内報、新入社員研修を通じて教育を実施しており、ヘルプライン(匿名通報)や弁護士によるサポートサービスも構築しています。また、全ての従業員が健康で安全に、心地よく就業できるよう職場環境の向上に努めており、出産、育児、介護など様々なイベントに柔軟に対応できる有給休暇制度も設けています。労使関係については、1ヶ月ごとに各部門において職場懇談会を設け、3ヶ月ごとに労使会議を開催することを通じて、労働環境や労働条件の課題について円滑なコミュニケーションを構築しています。



陳莉雪 鄭燦輝



環境マネジメント

環境報告

Environment management

液晶ディスプレイ・パネル用ガラス基板を製造するAvanStrateは、その事業活動のためにエネルギーと様々な化学物質を使用しています。事業を進める上ではどうしても不可欠なものです。AvanStrateでは企業努力として、地球環境への影響を出来るだけ小さくするため、真摯に取り組み、検討を重ねています。



環境に関する考え方

私たちAvanStrateグループでは、環境保全活動を経営の最重要課題と位置づけ、国際規格ISO14001に則った環境マネジメントシステム(EMS)を全拠点で構築し、運用しています。次世代に美しい透明な未来を贈るため、限りある資源・エネルギーを大切にするとともに、持続可能な社会づくりに貢献し、環境との調和ある成長を目指していきます。

環境方針

- 1 事業活動にともなう環境負荷について、関係法令を遵守することはもとより、自主管理基準を設定して環境管理レベルの向上に努め、その継続的減を推進していく。
- 2 地球環境保全の重要性を認識し、省資源・省エネ・有害物質の排出削減・資源リサイクルによるゼロエミッション等を全社員の共通の活動目的とし、組織的な環境活動を継続的に推進していく。
- 3 環境管理システムおよび組織体制を整備し、環境目的および環境目標を定め、その実現を図るとともに、適宜その見直しを行うことを通じて環境管理システムの継続的レベルアップを推進する。
- 4 全社員にAvanStrateの環境理念および環境基本方針を周知し、これに添って行動するよう社員教育を推進し、環境保全に関する意識の高揚を図る。
- 5 原材料などの供給業者および請負会社に対して、AvanStrateの環境理念と環境基本方針を周知し、理解と協力を要請する。

環境マネジメントシステム

AvanStrateグループでは、日本・台湾・シンガポール・韓国の全拠点でISO14001の認証を取得し、マネジメントシステムの運用を図ることで、継続的な改善に繋げています。

ISO認証取得状況

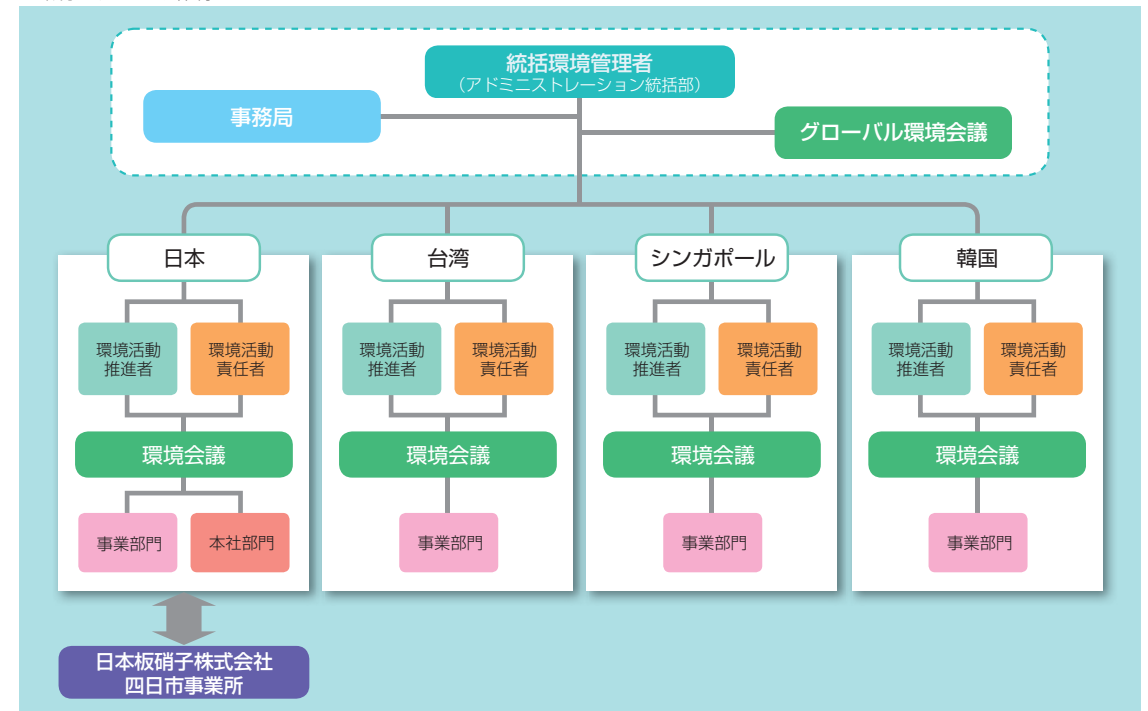
事業地域	認証取得年月日	
日本(四日市)	ISO14001	1999年2月
台湾	ISO14001	2005年9月
韓国	ISO14001	2007年7月
シンガポール	ISO14001	2008年7月



環境マネジメント体制

AvanStrateグループでは、日本・台湾・シンガポール・韓国の各拠点でそれぞれ環境マネジメントシステムを運用しています。AvanStrate株式会社は、日本板硝子株式会社 四日市事業所の敷地内にあるため、日本板硝子株式会社と連携した環境マネジメント体制を構築・運用し、更に、労働安全衛生に関する取り組みがマネジメントできるような仕組みを取り入れています。

環境マネジメント体制



環境目的・目標

AvanStrateグループでは、日本・台湾・シンガポール・韓国の各拠点で環境目的・目標を策定し、これに基づいて環境保全活動を実践しています。日本においては、右記の通り、2010年度の目標を達成し、新たに2011～2013年度の目標を策定しました。

四日市工場の環境目的・目標(～2010年度)

事業地域	環境目的	2010年度目標	2010年度	
			実績	評価
省エネ・CO ₂	電力使用量を原単位で2004年度比年率12%削減	12%削減	14.3%削減	○
	ガス使用量を2004年度比12%削減	12%削減	13.6%削減	○
廃棄物	産業廃棄物を原単位で6%削減	6%削減	6.7%削減	○
	ゼロエミッションの継続	継続	継続	○

【評価】○:達成 △:ほぼ達成 ×:未達成

四日市工場の環境目的・目標(2011～2013年度年度)

事業地域	環境目的	2011年度目標
CO ₂	CO ₂ 排出量を原単位で2007年度比年率1%削減	4%削減
	CO ₂ 排出量を総量で2013年度末までに50%削減	—
廃棄物	産業廃棄物を原単位で2010年度比年率1%削減	1%削減
	ゼロエミッションの継続	継続

【評価】○:達成 △:ほぼ達成 ×:未達成

環境監査

AvanStrateグループでは、環境監査として年1回の内部監査と認証機関による審査を実施し、環境マネジメントシステムが有効に機能しているかを検証し、継続的改善に努めています。2010年度の環境監査の結果は右記の通りです。

	内部監査	認証機関による審査
重大な不適合	0件	0件
軽微な不適合	28件	1件
観察事項	17件	14件



環境保全活動

環境報告

Environmental conservation activities

AvanStrateでは、できる限りの地球資源消費の削減を、次の世代への贈り物としてとらえ、様々な努力を重ねてまいりました。事業活動において、どうすれば環境負荷を減らすことが可能かを考え、化学物質の管理を徹底し、排出量・廃棄物の削減、従業員の環境への意識向上等の取り組みを行っています。ここではその一部をご紹介します。

省エネ活動

四日市工場における2010年度のエネルギー使用に起因するCO₂の排出量は約20千トンあまりで、四日市工場で排出する温室効果ガスのほとんどを占めています。一方、生産の効率化や溶解炉の構造・技術革新および日々の照明・動力改善への取り組みなどの効果によって、2005年度比で約15千トンのエネルギー使用に起因するCO₂を削減しました。2010年度は、更なるエネルギー使用の合理化を推進するため、環境省「温室効果ガス削減ポテンシャル診断」を受診し、エネルギー合理化施策の提案を受け、今後、エネルギーロスの多い溶解炉の放熱抑制に取り組む予定です。また、昨年度に引き続き、設備メーカー等と共同し、エネルギー合理化施策の検討を行い、日々の小さな省エネ改善と合わせて、総力を上げて省エネルギー施策に取り組み、地球温暖化の解決に向け活動を推進しています。

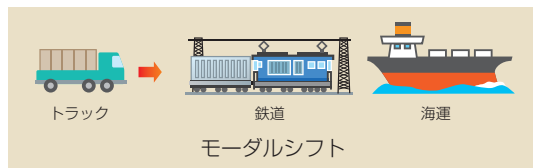
ゼロエミッション

AvanStrateグループでは、限りある資源を有効に活用するため、廃棄物のリサイクル率向上を推進しています。四日市工場においては、「産業廃棄物の埋立て・単純焼却をゼロに近づけるために、産業廃棄物のリサイクル率を限りなく100%に近づけること」をゼロエミッションと定義し、ゼロエミッション活動に取り組んでいます。地球上に存在する限りある天然資源の消費を抑制し、持続可能な循環型社会の形成に寄与していくため、事業活動にともなって発生する産業廃棄物も有用な資源の一つであると認識、その上で、各製造工程から発生する廃棄物の徹底した分別および回収と処理業者の開拓に取り組むことで、ゼロエミッションを推進しています。2007年度より、産業廃棄物のリサイクル率100%を実現し、ゼロエミッションを継続して達成しています。



モーダルシフト

四日市工場では、特定の産業廃棄物の輸送において、鉄道貨物を利用したモーダルシフトによる輸送時のCO₂の削減に取り組んでいます。モーダルシフトとは、より環境負荷の小さい輸送方式に転換することであり、トラックでの個別輸送方式から、海運または鉄道などの一括大量輸送が可能な輸送方式に転換していくことです。鉄道を利用したモーダルシフトは、トラック輸送に比べ、CO₂の排出量を約1/7に抑制できると言われています。四日市工場は、貨物鉄道駅や港湾に近接して立地しており、モーダルシフトを推進する上で、非常に地の利に恵まれています。そのため、産業廃棄物の処理の委託においては、処理・輸送コストに加え、モーダルシフトによる環境負荷の低減などを総合的に評価し、物流による環境改善に取り組んでいます。



グリーン購入

四日市工場では、一般事務用品類を対象にグリーン購入を行っています。グリーン購入とは、購入の必要性を十分に検討し、品質や価格だけでなく環境のことも考えて、環境負荷ができるだけ小さい商品や、環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入することです。大量生産・大量消費・大量廃棄により引き起こされたとされる様々な環境問題を抱える社会構造を、より環境負荷の少ない持続可能な循環型・新炭素社会構造へ転換するための第一歩として、私たちは積極的にグリーン購入に取り組んでいます。

化学物質管理

AvanStrateグループでは、適正な化学物質管理を行うために、予防規定および取扱手順書を策定し、運用しています。製造過程では数多くの化学物質を取り扱うため、化学物質に関連した法規制だけでなく、労働安全衛生に関連した法規制についても遵守し、製品の開発から廃棄に至るまで化学物質の適正管理を徹底していきます。

PRTR対象物質一覧

化学物質名	単位	区分	2008年	2009年	2010年
砒素	kg	取扱量	35,079	20,964	—
		排出量	4.0	2.2	—
		移動量	17,952	7,097	3,492
ほう素	kg	取扱量	189,639	134,457	103,745
		排出量	50	41	260
		移動量	94,697	68,077	101,516
バリウム	kg	取扱量	154,283	47,631	16,719
		排出量	3.9	2.2	2.2
		移動量	44,140	14,255	17,253
アンチモン	kg	取扱量	154,283	47,631	—
		排出量	3.9	2.2	—
		移動量	44,140	14,255	220

※バリウムは2011年報告よりPRTR対象物質外
※AvanStrate株式会社のみ

環境リスク管理

AvanStrateグループでは、液晶ディスプレイ・パネル用ガラス基板の製造において、大気・水質・廃棄物に代表される環境に係わる法規制、または原料・薬品等の化学物質に係わる法規制など、幅広く多方面にわたる法規制の適用を受けています。2010年度において、環境に関する苦情や法令違反等の発生はありませんでした。今後も法令遵守はもとより、環境リスク管理を徹底していきます。

適用を受ける主な環境関連法規制（日本）

地球温暖化対策推進法

省エネ法

大気汚染防止法

水質汚濁防止法

特定工場における公害防止組織の整備に関する法律

高圧ガス保安法

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

毒物及び劇物取締法

PRTR法

環境コミュニケーション

AvanStrateグループでは、社内外で積極的な環境コミュニケーションを展開しています。社内のコミュニケーションとしては、各拠点の環境管理者による環境グローバル会議、各拠点内の環境会議などを定期に行っています。また、従業員向けに、環境手帳、環境啓蒙ニュース等の発行の他、環境パトロールも実施し、環境に関する情報の浸透と、従業員の環境活動に対するモチベーションの向上・改善を図っています。また、四日市工場においては、日本板硝子株式会社四日市事業所とも定期的な環境活動責任者会議および活動推進者会議を行っており、今後も積極的な環境コミュニケーションを展開していきます。



環境教育

AvanStrateグループでは、環境保全活動を社内に定着させていくため、従業員一人ひとりの環境意識の向上を図るように、環境教育を全従業員に対して実施しています。この環境教育では、自社の環境マネジメント体制から身近な環境への取り組みまで、環境全般と幅広い内容となっています。四日市工場では、地球温暖化対策、身近な省エネ活動をテーマに外部講師を招き、研修会を開催しました。今後も、より環境に優しい責任ある行動ができる人材育成を目指し、環境教育に取り組んでいきます。





環境に配慮した製品開発

環境報告

Eco-product development

AvanStrateでは、研究を重ね、重大な課題であった環境負荷物質に頼らない液晶ディスプレイ・パネル用ガラス基板（スーパーグリーンガラス）の開発に成功しました。スーパーグリーンガラスの開発により、同時にCO₂排出量の削減にも成功しています。



環境負荷物質に頼らない
「スーパーグリーンガラス(NA32SG)」

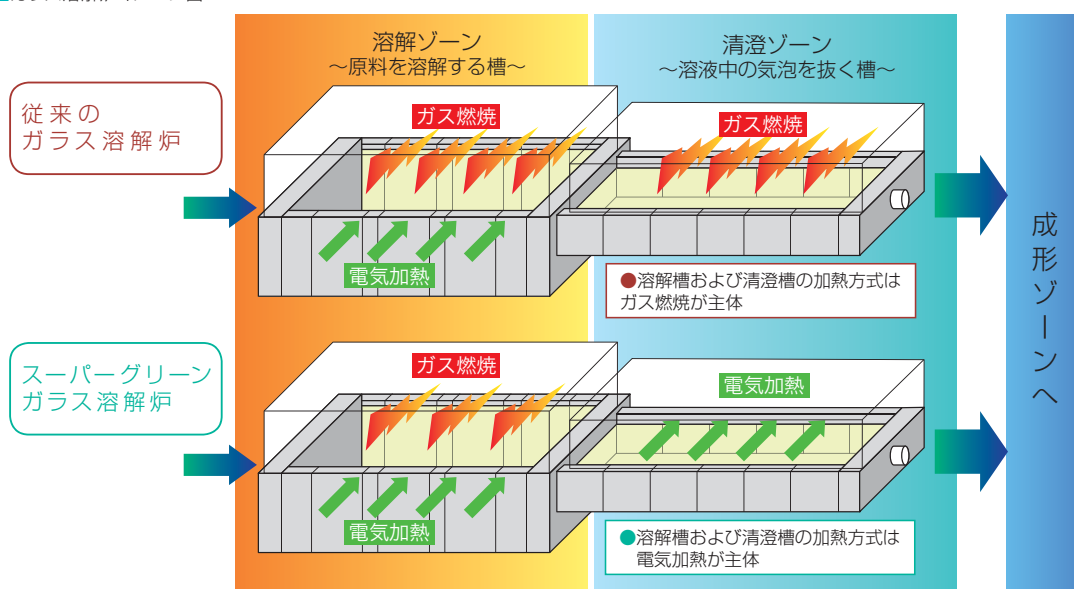
スーパーグリーンガラス生産

液晶ディスプレイ・パネル用ガラス基板の溶解には、ガラスの品質維持のため、ガラス原料の一部に特定の環境負荷物質を使用していましたが、ガラス溶解炉の構造と溶解熱エネルギーの供給バランスを見直すことで、特定の環境負荷物質に頼ることなくガラスの品質を維持できる技術の確立に成功しました。現在では、特定の環境負荷物質を含まない「スーパーグリーンガラス(NA32SG)」を主力商品としています。

スーパーグリーンガラス溶解炉

ガラス原料を溶解する工程は、高温の熱でガラス原料を溶かす必要があるため、非常に多くのエネルギーを使用することになります。スーパーグリーンガラス溶解炉では、従来のガラス溶解炉に比べて、ガラスの加熱方式を、ガス燃焼主体から電気加熱方式主体に転換し、ガラスの清澄をより促進できる構造としています。エネルギー使用に起因するCO₂排出量の削減とともに、ガス燃焼にともなうサーマルNO_xや燃焼排ガス量を抑制する等、地球環境保全に配慮されたガラス溶解炉として、全ての海外拠点のガラス溶解炉にも水平展開しています。

■ガラス溶解炉イメージ図

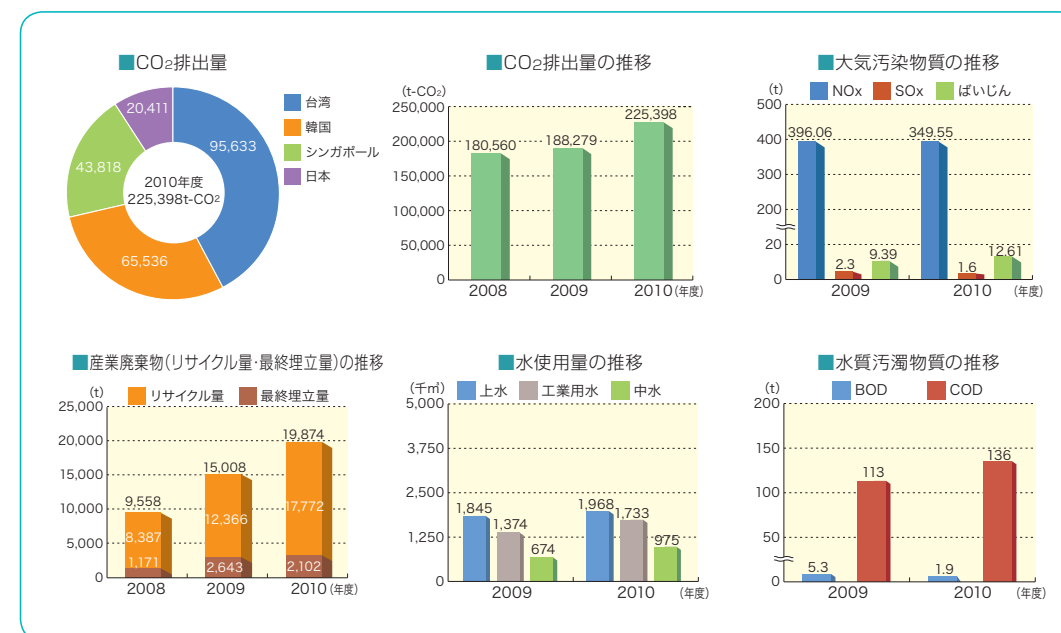
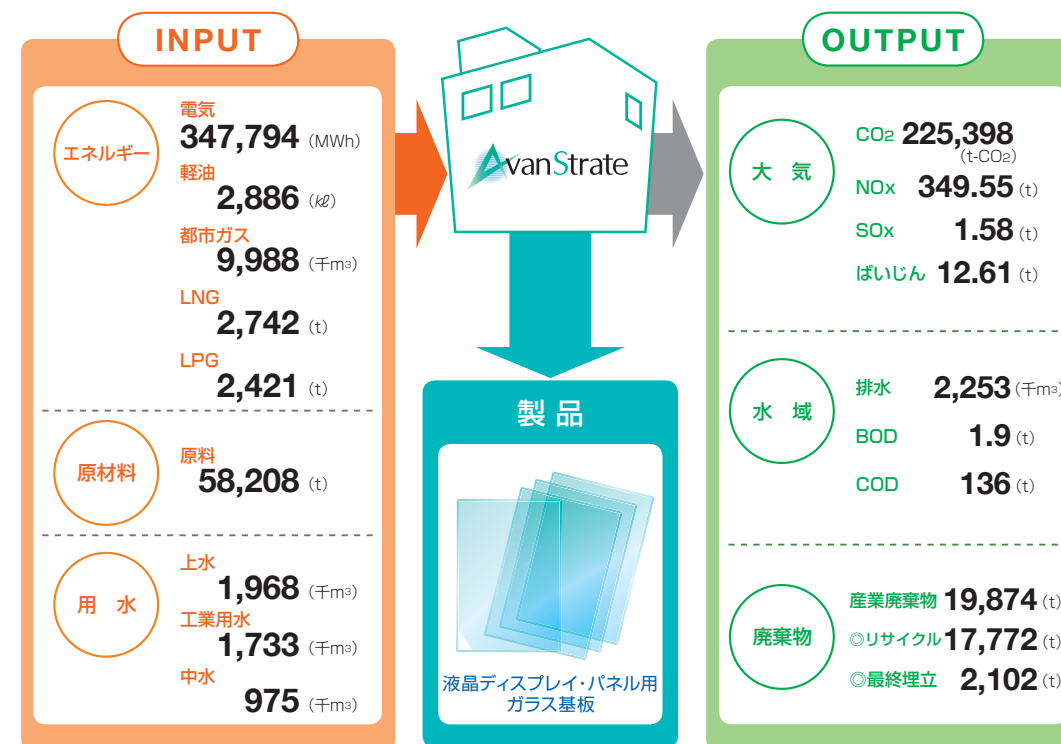


環境パフォーマンスデータ

環境報告

Environmental performance data

◎集計対象期間：2010年度（2010年4月～2011年3月末）
◎集計対象範囲：AvanStrate株式会社および海外3拠点



※CO₂排出量は、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」に基づき、各拠点に供給している電力会社およびエネルギー供給会社から提供されたCO₂排出係数を使用して算出しています。また、CO₂排出量には、CO₂以外の温室効果ガスも含まれています（シンガポール除く）。



品質・CS への取り組み

社会性報告

Product quality & Customer satisfaction

製品の品質の維持、お客様に信頼していただける関係性の構築、いずれも「ものづくり」を業(なりわい)とする企業にとっては当然のことです。AvanStrateではその当然のことに、常に最大限の努力を投じる姿勢を重視しています。お客様に高品質の製品をご提供するための取り組みの一部をご紹介します。

Process **HOT**

Process **COLD**



品質マネジメントシステム

AvanStrateは、環境に配慮しながら、優れた品質の製品を開発・提供し、お客様のニーズにお応えするために、ISO9001やISO/TS16949などを活用し、各工場で品質マネジメントシステムを運用しています。今後も、品質マネジメントシステムの運用を通じて、徹底した品質管理・品質保証を実施していきます。



ISO認証取得状況

事業地域	認証取得年月日	
日本(四日市市)	ISO9001	2005年9月
台湾	ISO9001	2005年9月
	ISO/TS16949	2007年9月
韓国	ISO9001	2006年3月
シンガポール	ISO9001	2007年1月

お客様満足への取り組み

AvanStrateは、お客様満足を向上させるために、迅速かつ柔軟に対応できるCS体制を各拠点で構築しています。また、お客様からの要望やクレーム等に対応する窓口としての機能も各拠点の営業部門やCS部門などが果たしています。

お取引先への取り組み

AvanStrateは、お取引先との連携により、環境・CSRへの取り組みをサプライチェーン全体で推進して、お互いの企業価値の向上を目指しています。取引を行う際は、グリーン調達ガイドラインに加え、CSR調達としてではなく、契約内容にCSRに関する条項を規定するなどして、お取引先に協力要請しています。

研究開発体制

AvanStrateの研究開発は、主に本社部門である技術開発センター(Dセンター)のHOT部門とCOLD部門を中心に、各拠点と連携をとりながら行われています。HOT部門では、液晶ディスプレイ・パネル用ガラス基板の組成や、溶解炉による同ガラス基板の製造に関する研究開発を担当しており、COLD部門では、同ガラス基板の素板を切断・加工・洗浄する技術、および製品の検査・評価に関する研究開発を担当しています。

自動検査システム

AvanStrateでは、世界初のオリジナル評価装置を自動化し導入しており、サブミクロンレベルのパーティクルや傷を検出することが可能です。また、それらの画像を解析することで工程品質をモニタリングするなど、お客様ごとのスペックに適合させられるよう、プロセスの最適化に活かしています。

肉厚の薄いガラス基板

モバイル製品に求められる軽量化や、生産量の向上を図るため、より比重が小さいガラス組成や、薄く成形が可能な技術が必要になっています。AvanStrateでは、研究開発を進め、現在、第8世代のサイズで厚さ0.5mm、第5世代のサイズで厚さ0.4mmを実現。更に厚さ0.3mmの実現に取り組んでいます。

最先端レーザーカット技術

AvanStrateでは、最先端のレーザーヘッドを搭載した、高性能レーザーカッティング装置による切断の実用化に取り組んでいます。レーザーカットの場合は、ダイヤモンドホイールでの切断に比べて破片の発生量を抑えられ、また、面取りが不要になるため工程を減らすことができます。更に、レーザーであれば色々な形に切断したり、穴をあけることもできるため、将来の新しいアプリケーションに対しても、様々な応用が可能です。



地域社会への取り組み

社会性報告

Community activities

液晶ディスプレイ・パネル用ガラスの製造には、地域社会とともに発展していく必要があります。地域事業者との取引や納税、雇用の創出はもちろん、その他にAvanStrateは何ができるのかを考えています。事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に向けて、地域社会の発展に貢献するための取り組みの一部をご報告いたします。



インターンシップ受入

四日市工場では、三重県教育委員会および財団法人三重県産業支援センターが推進している「地域産業の担い手育成プロジェクト(文部科学省および経済産業省指定事業)」に参画し、毎年工業高校生を受け入れてインターンシップ(企業実習)を実施しています。四日市工場の従業員による講義や実習を通じて、AvanStrateの技術や技能に触れてもらい、ものづくりへの意欲を高めていただき、「ものづくり人材育成」に少しでもお役に立てたらと考えています。



地元中学生工場見学

四日市工場は、地域に親しまれる工場を目指して、地域との交流に積極的に取り組んでいます。四日市工場は、日本板硝子株式会社と共同で、毎年地元中学生を工場見学に受け入れ、ガラスの製造方法やガラスと社会との繋がりを学習してもらうとともに、AvanStrateのガラス加工ラインなどを見学してもらっています。四日市港や港地域について学習を深めるため、実際に施設や企業を訪問し、その様子やそこで働く人々の姿を知り、社会の仕事を理解することに役立っています。





従業員との繋がり

社会性報告

Employee

AvanStrateは、まぎれもなく従業員によって事業を運営し、更なる未来も従業員が中心になって築いていこうとしています。従業員一人ひとりに成長を促し、そして従業員と一体となって成長していく企業でありたいと願っています。そのための取り組みの一部をご紹介します。



従業員に対する基本方針

AvanStrateでは、「個人の成長と企業価値成長の一体感を形成する」という基本方針に基づいて、従業員が持続的に成長し、働きがいの持てる環境の整備に取り組んでいます。また、「挑戦することにより、仕事を通じて喜びを感じ、組織のあちこちで仕事への『のめりこみ』が生じ、そこから創造的なアイデアが生まれている。垣根を越え、上下関係のない自由な討論を通じて互いの創造性を刺激し、個人のアイデアの総和を量的にも質的にも超える高度な創造と革新を生み出す。」という姿勢が、従業員に期待する姿であると考えています。

労働マネジメントシステム

AvanStrateグループでは、台湾・シンガポール・韓国の3拠点で、労働安全衛生マネジメントシステム規格「OHSAS 18001」を認証取得しています。このマネジメントシステムの導入により、労働災害発生の可能性やそれにとまなう経営労働災害リスクの低減を図るだけでなく、従業員の満足度やモチベーションの向上、良好な職場環境の構築など、健全な組織経営の実現と組織の社会的信頼の獲得に努めています。

労使関係

AvanStrateグループでは、シンガポール拠点を除き、労働組合は結成されておりませんが、労使関係はいずれの拠点においても良好な関係が維持されています。今後も「会社」と「従業員」の良好な関係を維持し、社会から信頼される企業を目指していきます。

グローバルな人事制度

AvanStrateグループでは、従業員の最適配置を更に進め、企業競争力を高め、従業員比率の過半を占める海外人材の活性化を図ることに加え、従業員のグローバルな意識や語学力の向上などを目指して、グローバル人事制度を企画しています。

従業員データ

	単位	2008年	2009年	2010年
従業員				
総従業員数	人	1,441	1,532	1,737
男性	人	1,343	1,423	1,602
女性	人	98	109	135
正規社員	人	1,334	1,437	1,611
臨時雇用者	人	107	95	126
現地採用人数	人	1,144	1,266	1,402
平均年齢*	歳	36.8	37.2	37.1
平均勤続年数*	年	6.5	7.6	6.5
平均年間給与*	千円	6,659	5,907	6,105
マイノリティ				
障害者雇用率	%	0.4	0.5	0.7
再雇用制度利用者数	人	2	4	8
労働災害*				
度数率	%	0.000	0.000	4.500
強度率	%	0.000	0.000	0.000
福利厚生				
育児休職制度利用者数	人	20	24	28

*AvanStrate株式会社のみ

人材育成(教育制度)

AvanStrateは、喜びやのめりこみから生まれる創造的な価値により、組織の成長を最大化していきたいと考えています。主な教育制度は、以下の通りです。

◆チューター制度

チューター制度は、新入社員集合研修を終えて職場に配属された新入社員に、先輩社員(チューター)がマンツーマンで付いてOJTを行う新人育成のための制度です。具体的には、「年間育成計画書」、「週報」、「四半期活動報告書」などを作成し、1年後のあるべき姿を明確に示した上で、新入社員、チューター、上司が一体となって、PDCAのサイクルを回していきます。

●チューター制度の狙い

1. マンツーマンのきめ細かい指導で、新入社員の早期戦力化を図ること
2. 身近な先輩社員が悩み・不安を解消することで、早い職場適応と自律的成長を促すこと
3. 新入社員のOJT担当者を明確にすることで、OJTを計画的かつ確実に実行すること
4. 先輩社員に、教育・指導を行う者としての自覚を持たせ、新人とともに成長する「共育」の風土を醸成すること

◆自己啓発プログラム

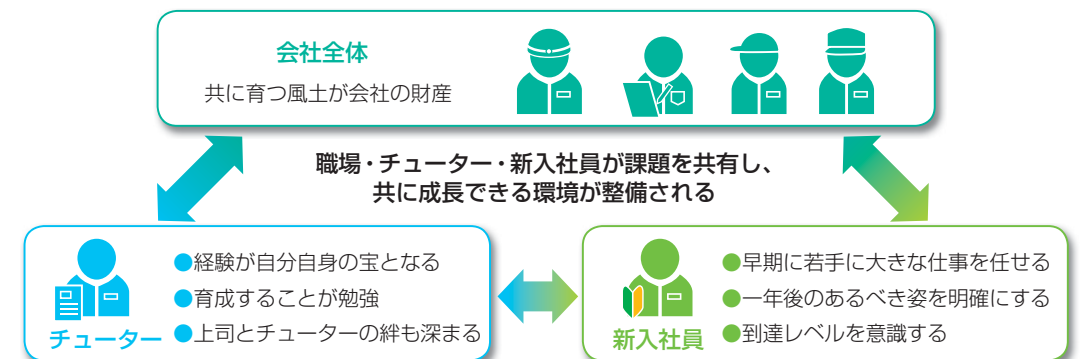
社員自身の学び意欲を全面的にバックアップしています。実務に役立つ豊富な通信教育メニューを設定、パソコンスクールメニュー、受講者のレベルに合わせた社内英会話教室も開催しています。

◆分野別専門教育

技術関連などの専門性の高い教育は、部署ごとに計画、実施されています。所属部署にかかわらずエンジニアとして共通に身につけておくべき知識として、統計的手法、プレゼンテーション能力、技術レポートの書き方、パテント知識などの研修を計画的に実施しています。

◆階層別教育

役割等級制度と連動した階層別教育体系を用意し、その階層で必要とされる能力やスキルを明確にした上で、計画的に研修を実施しています。更に社外研修や通信教育なども組み合わせて、臨機応変に効果的な教育を実施しています。



Column



人事・総務課
人事チームリーダー 小林 司

昨年度、チューター活動を行った感想としては、新入社員の新たな視点で業務に対する質問を受けることは、その業務を改めて考えるきっかけになることもあり、私自身も、非常によい経験となりました。また、指導した新入社員が、他の社員からの問い合わせなどに、責任をもって回答している姿を見たときには、チューターとして大きなやりがいを感じました。

AvanStrateには、チューター制度に加え、他にも多くの教育プログラムが用意されており、新入社員の成長を助ける環境があります。今後も人事チームリーダーとして、更なる環境づくりに力を注いでいきたいと考えています。



コーポレート・ガバナンス

Corporate Governance

コーポレートガバナンスとは、「企業統治」と呼ばれますが、わかりやすく言えば、会社が不祥事やルール違反を起こさないための体制のことをいいます。ここでは、AvanStrateが、どのようにしてステークホルダーの皆様安心していただける経営に取り組んでいるかをご報告します。

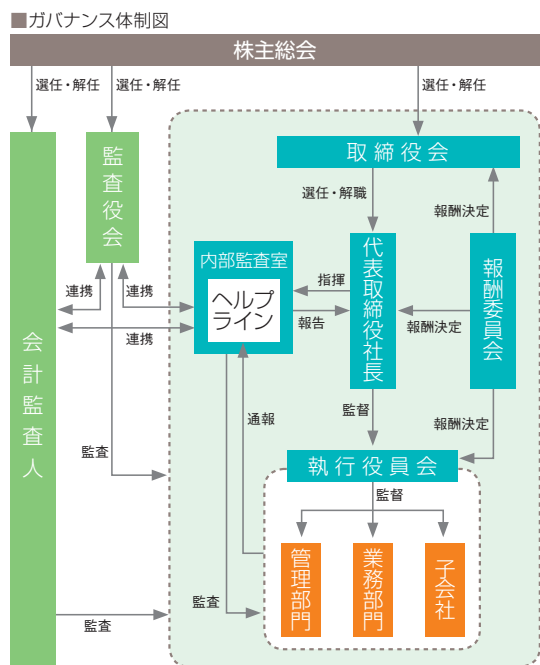
コーポレート・ガバナンスの考え方

AvanStrateの経営理念に掲げられるように「存在感のある会社となり、社会に貢献する」ためには、株主をはじめ、顧客、地域社会、債権者等のステークホルダーから信頼を獲得し続けることのできる体制を構築していくことが課題と認識しています。更に、このコーポレート・ガバナンス体制がもたらす安定性が、AvanStrateの企業価値の拡大や、成長に欠くことのできない企業としての継続性に寄与するものと考えており、この体制を経営組織の中心に位置づけています。

コーポレート・ガバナンス体制

AvanStrateは、取締役会は代表取締役1名、取締役2名、社外取締役4名の合計7名、監査役会は常勤監査役1名、社外監査役2名の合計3名からなる、取締役会、監査役会設置会社です。

AvanStrateの定款には、取締役の任期は1年と定められており、毎年の定時株主総会において取締役としての信任を株主の皆様にお問い合わせ、取締役の経営活動の適正さを確保しています。また、AvanStrateは執行役員制度を導入しており、執行役員による業務執行機能と取締役による経営監視機能の位置づけを明確にすることで、迅速な業務執行と、適正なマネジメントが同時に果たせるよう配慮しています。また取締役および執行役員の報酬は、社外取締役により構成された報酬委員会が決定することとなり、経営者による恣意的な報酬決定を排除しています。



内部統制

◆内部統制の基本方針

AvanStrateでは、内部統制システムに関する基本方針を、AvanStrateグループにおける業務の適正さを確保するために制定し、次の各項目について体制の整備を実施しています。

■基本方針の項目

- 1 取締役および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制
2 財務報告の適正性を確保するための体制
3 反社会的勢力との関係を遮断するための体制
4 取締役の職務執行に係る情報の保存および管理に関する体制
5 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
6 取締役の職務執行が効率的に行われることを確保するための体制
7 当社企業グループにおける業務の適正を確保するための体制
8 監査役を補助すべき使用人を置くことおよび当該使用人の取締役からの独立性に関する体制
9 取締役および使用人が監査役に報告するための体制その他の監査役への報告に関する体制
10 その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制

◆反社会的勢力の排除体制の整備状況

AvanStrateでは、例外無く反社会的勢力とは一切の関係を持たず、明確に関係を排除することを、経営上の基本的な方針としています。そのため、「反社会的勢力対応要領」を設置し、対応責任者をアドミニストレーション統括部長と定め、反社会的勢力からアクセス等があった場合には、アドミニストレーション統括部長に情報を集約するよう定めています。

また、従業員にその姿勢を深く認識させる目的で従業員研修を実施しています。なお、AvanStrateでは人事・総務課長を不当要求防止責任者として選任し、所轄の警察署に届出を行い、警察と連携し、情報を取得できる体制を構築しています。

リスクマネジメント

AvanStrateでは、リスク管理規程を定め、取締役および執行役員(子会社の役員を含む)から構成するリスク委員会を開催しています。リスク委員会では、事業上のリスクを抽出した上で評価し、重点的に対処すべき課題を定め対処を実施し、更に活動をレビューして次につなげることで、リスクの低減を継続的に進めています。特に地震を中心とした災害リスクに関しては、別に定める危機管理規程に基づきBCP(Business Continuity Plan)の策定を実施しています。



コンプライアンス

Compliance

コンプライアンスとは、「法令遵守」のこと。企業活動で利益を得るためには、その大前提として世の中のルールを守れている必要があると考えます。ルールを守るとは当たり前ですが、ルール違反を犯さないための体制について、AvanStrateの活動をご報告します。

コンプライアンス体制

AvanStrateでは、コンプライアンス規程を定め、アドミニストレーション統括部を中心としたコンプライアンス体制を構築し、必要な規程・マニュアル等の整備や役職員に対する教育活動等を実施しています。また、アドミニストレーション統括部長をコンプライアンス推進管理者として、法務部門を中心に各コンプライアンステーマに関連する部門が連携して勉強会を開催したり、課題解決にあたるなどの取り組みを実施しています。

情報保護管理

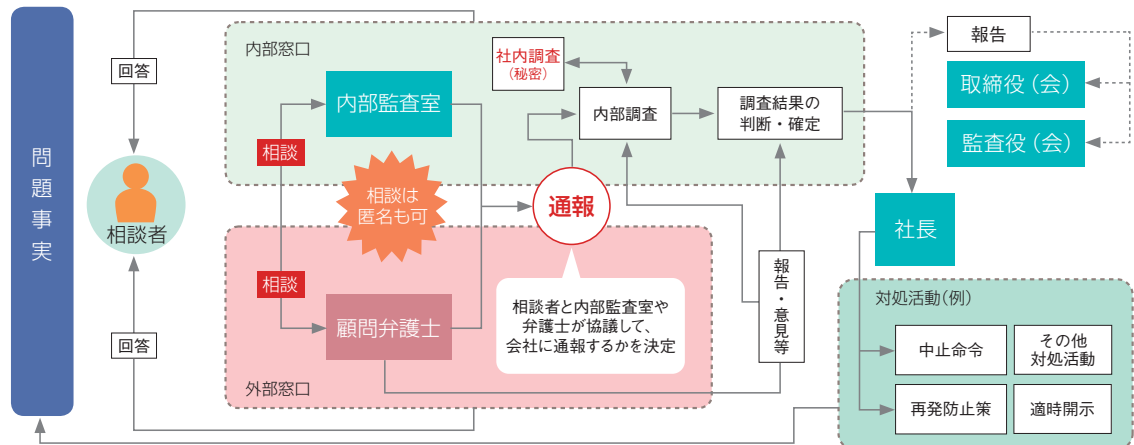
AvanStrateは、メーカーという特徴を踏まえ、知的財産権保護、その他機密情報に関するコンプライアンス、お客様・従業員の情報の保護に努めています。社内のコンプライアンスの向上と透明性確保のために、2008年に個人情報に対する基本方針を定めています。また、2010年には、インターネット利用ガイドライン、IT情報セキュリティ・ポリシー、電子メール利用ガイドラインを制定し、従業員に対する周知活動を実施しています。

情報セキュリティに関しては、全拠点のIT部門が月に1度会議を実施し、各拠点間の情報交換等を行い、グループ全体の情報セキュリティレベルの向上を図っています。

内部通報制度

ヘルプラインとは、事業活動において発生してしまったコンプライアンス課題などの問題を、従業員から経営者に伝えることで、早急に対処することにより、会社組織の中で解消し、損害を最小化するためのシステムです。通常の組織構造の中では、問題の解消や相談者の保護が期待しにくい場合等を想定し、第三者的立場である内部監査室や顧問弁護士がこの制度を管理しています。そのため原則として、相談者についての情報は、秘密性を保ち調査・報告されます。

■内部通報制度



知的財産の重視

AvanStrateでは、知的財産統括部が中心となり、社内の研究開発や外部との共同研究で生まれた、新たな技術やガラスの組成等について、積極的に特許権など(外国特許を含む)の知的財産権の取得を進めています。

また、他社特許などへの侵害の回避にも、慎重な対処を実施しており、AvanStrate内の発明情報や新規技術の導入に関する情報を知的財産統括部に集約し、同部が外部専門家の協力なども得て、高度な知見に基づいて調査しています。

情報セキュリティ

AvanStrateでは、セキュリティ・ポリシーを定め、従業員に対する周知活動を実施しています。また、セキュリティ・ポリシーを含めたAvanStrateの情報セキュリティレベルを向上させるため、管理部門、IT部門、研究開発部門、製造部門が合同で「情報セキュリティ委員会」を発足させています。その推進責任者にはCAOがあたり、誓約書の見直し、情報機器の管理、持出等のルール、棚等の施錠管理など、情報セキュリティ体制の強化のためにあらゆる側面から現状を見直し、継続的にセキュリティレベルを向上する体制を構築しています。

独占禁止法への対応

AvanStrateでは、日本に限らず、海外諸国での取引においてカルテルの形成や、不当な価格決定が無いよう、独占禁止法に関する教育活動を実施しています。

また、原材料などの調達においては、買主としての優越的な地位を濫用し、仕入れ価格を不当に減額したり、不利な条件を押し付けるなどの行為がないよう、購買部門を中心に指導しています。



第三者所見

Third party comment

中村 義人

東洋大学 経営学部教授
公認会計士

建設産業経理研究所理事
防衛省独立行政法人評価委員会委員
(社) 協力隊を育てる会監事
(福) 川崎市社会福祉協議会監事



AvanStrate株式会社(以下、「会社」という。)の「環境・CSRレポート 2011」(以下、「レポート」という。)を拝読し、前回に引き続きレポートに対する第三者としての所見を述べさせていただきます。

会社は、ステークホルダーに向けて環境・社会活動などの取り組みを報告するため、昨年初めてレポートを公表し、今年もより充実させたレポートを作成しました。今回のレポートでは、特集として海外子会社の一として台湾にあるAvanStrate Taiwan Inc.の環境の取り組みについて報告され、日本と変わらない環境活動が紹介されています。台湾の子会社の生産規模は会社グループの中で最大であり、その環境負荷も大きいものとなりますが、現地の従業員からの報告によりその取り組みが述べられ、経営者と一体となつて効果的に行われていることが理解できます。

環境の取り組みについて

会社は、環境保全活動が経営の最重要課題と位置付け、液晶ディスプレイ・パネル用ガラス製造に使用するエネルギーと化学物質に対する環境マネジメントを構築し厳格に運用していることを説明しています。

日本における製造拠点である四日市工場 の原単位電力使用量およびガス使用量は、それぞれの2010年度の目標12%削減に対して、当期使用量は14.3%、13.6%削減と目標を達成しています。しかし、CO₂排出総量では会社グループでは増加しています。この点に関して、2011年度の原単位目標を2007年度比4%削減としており、今後の活動を期待致します。液晶テレビやスマートフォンなどの最終製品の世界的な需要は、今後拡大が見込まれ、会社の製品供給の役割は益々重要になるものと思われます。その中でユーザーの信頼を高め、企業価値を増大するためにはグローバルな環

境対策をきちんと実施し、その内容に透明性を保つことが必要と考えます。そのためには、報告書において、次のようなさらなる説明が必要になると思います。

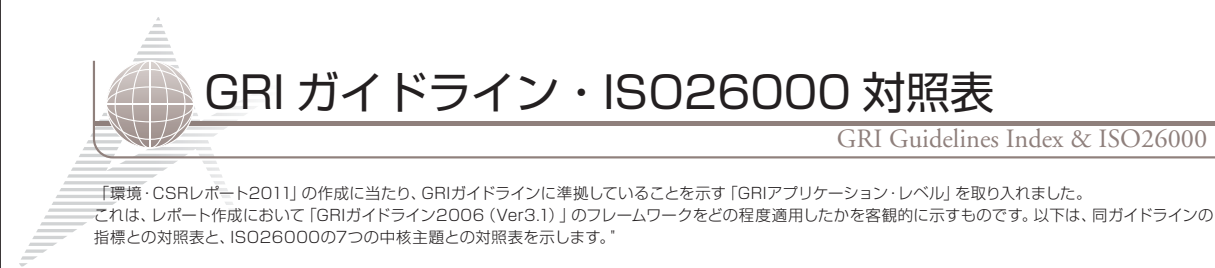
- 環境活動について、定性的説明の他、可能な限りの定量的報告が望まれる。会社グループ別、活動別に目標・結果・理由などを記載するような工夫が必要。
- 環境活動や環境保全効果との関係を財務情報で開示していない会計数値(環境会計)で説明し、債権者や投資家の理解を得る。

CSR活動について

会社は、従業員に対する基本方針として、個人の成長と企業価値成長の一体感を形成することとしています。従業員は、企業の経営目標を達成するための最も重要な経営資源であり、経営・業務に携わる全ての人が生きがいをもって働ける環境作りが必要と考えます。レポートでは、グローバルな人事制度や新入社員教育制度であるチューター制度などについて説明されており、従業員に対する具体的な取り組みが理解できます。更には、従業員の福利厚生の内容、満足度の調査、人権保護の内容などについても説明されることを望みます。

今後、会社の経営目標と環境・CSR活動をより密接に関連させて、その取り組み結果が会社の価値増大に繋がるプロセスを明確化し、またその内容をレポートで公開されることを望みます。このことが、ステークホルダーからの信頼性を得て、会社の持続的な発展に繋がるものと確信致します。

(この所見は、レポートの記載内容の正確性及び網羅性について、意見を表明するものではありません。)



GRI ガイドライン・ISO26000 対照表

GRI Guidelines Index & ISO26000

「環境・CSRレポート2011」の作成に当たり、GRIガイドラインに準拠していることを示す「GRIアプリケーション・レベル」を取り入れました。これは、レポート作成において「GRIガイドライン2006 (Ver3.1)」のフレームワークをどの程度適用したかを客観的に示すものです。以下は、同ガイドラインの指標との対照表と、ISO26000の7つの中核主題との対照表を示します。*

●GRIガイドライン

項目	掲載ページ
1.戦略および分析	
1.1	4
1.2	4
2.組織のプロフィール	
2.1	3
2.2	3
2.3	3
2.4	3
2.5	3
2.6	3,19
2.7	3
2.8	1,3,5,17
3.報告要素	
報告書のプロフィール	
3.1	2
3.2	2
3.3	2
3.4	2
報告書のスコープおよびバウンダリー	
3.5	2
3.6	2
3.7	2
3.8	2
3.9	14
3.10	2
GRI 内容索引	
3.12	22
4.ガバナンス、コミットメントおよび参画	
ガバナンス	
4.1	19
4.2	19
4.3	19
4.4	19
4.6	19
4.7	19
4.8	9
外部のイニシアティブへのコミットメント	
4.11	19,20
ステークホルダー参画	
4.14	2
4.15	2
4.16	7,8,12,16,17,18,20

項目	掲載ページ
5.マネジメント・アプローチに関する開示とパフォーマンス指標	
経済	
マネジメント・アプローチ	1,3
経済パフォーマンス	
EC.1	1,3
市場での存在感	
EC.7	17
環境	
マネジメント・アプローチ	9-14
原材料	
EN.1	14
エネルギー	
EN.3	14
EN.4	14
EN.5	11
EN.6	11
EN.7	11
水	
EN.8	14
排出物、廃水および廃棄物	
EN.16	11,14
EN.18	11
EN.20	14
EN.21	14
EN.22	14
製品およびサービス	
EN.26	13
輸送	
EN.29	11
労働慣行と公正な労働条件	
マネジメント・アプローチ	17
雇用	
LA.1	17
LA.2	17
LA.3	17
労働安全衛生	
LA.7	17

項目	掲載ページ
研修および教育	
LA.11	18
多様性と機会均等	
LA.13	17
LA.14	17
人権	
投資及び調達の慣行	
HR.2	15
社会	
マネジメント・アプローチ	16
製品責任	
マネジメント・アプローチ	6,13,15
顧客の安全衛生	
PR.1	15
製品及びサービス	
PR.5	15

●ISO26000

社会的責任の中核主題及び課題	掲載ページ
6.2 組織統治	19
6.3 人権	15,20
6.4 労働慣行	17
6.5 環境	9-14
6.6 公正な事業慣行	20
6.7 消費者課題	15
6.8 コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	7,16

編集後記

「AvanStrate 環境・CSRレポート」をご覧いただき、誠にありがとうございます。
レポートを作成するにあたって、これまで以上に、AvanStrateグループ一体となって、より積極的なCSR活動を推進していく必要があると感じました。一方で、まだまだステークホルダーの皆様へ、AvanStrateのCSR活動を上手くお伝えできていない部分も多々あり、来年度版においては、より分かりやすく、編集していきたいと考えております。
最後になりましたが、発行に際して、ご協力頂いた関係の皆様へ、心より御礼申し上げます。

AvanStrate株式会社 環境・CSRレポート制作事務局